

平の山の手の稱ある胡摩澤の高台
 縣社八幡宮裏手の參千餘坪の土地
 をお貸しします。
 ◇春うららかに夏は新緑滴る郊外住
 宅。秋色たゞよい冬暖やかな郊外
 住宅。小供の健康によい郊外住宅
 ◇附近の重なる建物。八幡宮。中
 學校。裁判所。小學校。女學校。
 ◇水道電氣の取附容易
 ◇御希望の方は左記へ御來訪下さい
 四丁目
 マツモトヤ
 電話二二四番
 百澤商店
 電話一二番

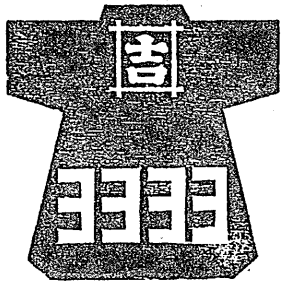
至急!!
店員募集 五名

十三歳ヨリ十六歳迄
 尋常小學校卒業程度
 御希望ニヨリ御相談致シマス

警城中町三丁目(電話六七七番)
中野吳服店

事務員一名入用
 一、簿記ノ心得アリ永勤出來得ルモノ
 一、相當給料ヲ出シマス、履歷書持參

名特 入價 拭手



福島縣平町五丁目
吉田屋 染工場
 (電話五五八番)
 (振替仙台五三二八番)

徒弟入用 — 十三四歳位ノ者四五名 —

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
 平南町(電話一七〇番)

腸胃 専門 科
 十二指 腸虫 病
梅毒 専門 科
 淋病 婦人 病
 包莖 疝門 病
 電話一七〇番
松村病院 町南平

森下商店
 屋敷まゆ屋
 平町一丁目

◎入學生の御用意に
學生カバン
學生帽子
 フイルト
 ツツケ各種
 革
 豊富な品より御選びを
 平町四丁目
に鶴屋商店
 電話百四十番

看護婦派遣
 の求めに應ず
平看護婦會
 平町南町
 電話三〇七番

賣れ行きが事實を證明する
 品質聲價共に抜群の!!
磐城セメント
 磐城セメント會社特約店
 和洋銅鐵 釜屋商店
 金物問屋 釜屋商店
 磐城平町五丁目 電話九番 一三九番
 釜屋商店
 電話九番 一三九番
 釜屋商店
 電話九番 一三九番
 釜屋商店
 電話九番 一三九番

診察無料 其他實費
平町實費病院
 平町郵便局裏(電話五五一番)

體人 養滋 強壯
栗守酒
 事實は雄辯に語る!!
 代表的養素として本劑の偉効は既
 に萬人の賞讃を得、特約店として弊
 店の最も光榮とする所でありませす!!
 平町一丁目(電話六四二番)
 特約店 **大平屋藥舖**
 代價金壹圓九拾錢也
 八日分(六百五拾瓦入)

產婆 生徒募集
 一、募集人員 若干名
 一、入學資格 (高等小學卒業程度若ハル
 同等以上ノ學力ヲ有スルモノ)
 一、修業年限 兩科通ジテ一ケ年
 一、申込期間 本年三月三十一日マデ
 平町南町(電話三〇七番)
平產婆學校
 校長 清野キヨ



日刊 發行兼編輯人 川崎文治
 本社下町番地(電話六三〇番)
 印刷所 常盤毎日印刷所

定部金貳錢 廣告五錢十二行 印刷費五錢
 休刊日 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

三九日九月三

常盤論壇
 現内閣の
經濟政策批判
 三土忠造

(一) 驚くべきものには關稅で
 更に驚くべきものは關稅で
 ある、關稅の改正に依つて
 私共は初年度に於ても非常
 に國庫收入の増加を見るで
 あらうといつたのであるが
 政府は初年度即ち大正十五
 年度に於ては僅に七百五十
 萬圓の増加に過ぎないと云
 ふて居つたのである、然る
 に昨年四月一日より關稅定
 率法改正の結果は如何であ
 るか、大正十五年度の關稅

收入は一億五百萬圓となつ
 て居る、豫算に於てはそれ
 が既に十一月末迄に殆ど豫
 算に達して居る、一箇年の
 四分ノ三を經過せざる中に
 既に豫算の此金高に達して
 居るのであるからして、會
 計年度の本年三月末日に於
 ては、恐らくは三千萬圓乃
 至四千萬圓の收入増加であ
 らうと思ふ。僅に七百五十
 萬圓であると言つて居つた
 關稅改正に依る收入の増加
 が四千萬圓に達すると云ふ
 のであるから、吾々が昨年
 此處でいつた以上の増稅に
 なるのである、是も亦若し
 大正十五年の貿易の狀態が
 非常に好くて、輸出入共に



(つづく)

遅くも本年一杯に 調査完了の豫定

小名濱商港準備に 縣外視察を了へて

中隈土木課長談

小名濱商港の準備的調査に就ては縣土木課は小名濱出張所を管轄して物資の集散商港としての築造上に於ける技術的調査等相當廣汎に亘り、且詳細なる取調をなすつゝあるが、その調査完了と同時に之を内務省に移すべく、商港としての實際的施設設計があるのであるが、現在着手せる調査のみには不十分であるので、更に小名濱と同様の立場にある九州の各炭礦地の港灣を視察調査の必要があるのは、九州の若松、大牟田等の各炭礦港灣の

仁井田、鳩山兩博士が 一時間半に渉る論戰

富岡の豪農の訴訟で
上開廷し原告側の訴訟理由につき仁井田博士が約三十分分に亘り述べたに對し鳩山博士は論法鋭く肉迫し兩博士の約一時間半に亘る大辯論あり正午閉廷したが斯かる大家の辯論は同所開設以來のレコードだけに傍聴者は場の内外にあふれてゐた

磐中卒業式 平町警 城中学校の第二十七回卒業 式は八日午前十時から百四 十五名の卒業生の證書授與 式あり唐土校長知事代理大

久保學務課長の告辭、來賓の祝辭、在校生總代黒木房久君の送辭、卒業生猪狩吉隆君の答辭ありて正午式を閉ぢた

小學卒業生のため 必死就職口を開拓

隣接關係校長と協議
平職業紹介所で此程半第一小學校に隣接各小學校長の會合を催し

△少年職業紹介指導に關する件
△少年職業紹介事務聯絡に關する件
△少年職業紹介の趣旨を父兄に徹底せしむるの件
其他に就き協議した結果本年度は前年の實績に鑑み職業指導に關する講演會を開催することに決定したが會場其他日取については未定で紹介所では卒業期の切迫と共に目下大車輪で開拓に努めつゝあるが東京方面の此程に至つて増加して來た

平商卒業式 平商業學校では目下本年度卒業の

古洋服の利用法

洋服のいたむのは上着では袖とか脇など、ズボンでは膝と臀部、裾口等で其他のところはさう破れるもので

大金を拾ふ

平驛前で三百圓
内郷村大字宮の澤居住菅澤よし(三)は七日午後三時頃平驛前道路において現金三百圓を取得平署に届出たが遺失主は平町仲町川村清三と判明した

平局長更迭

小松氏山形へ
平郵便局長小松良滋氏は突如山形縣酒田郵便局長に榮轉を命ぜられ後任は東京市

待合室で 痴話喧嘩

牛込區田村查四郎氏と決定
七日午後四時頃平驛待合室において卅歳前後の商人風の男と廿歳前後の百姓風の女が痴情關係から大騒ぎを演じ男は女を殴り飛ばした儘平驛午後五時十分發本線列車に乗つて逃げ去つた後を女が追つて間違つて午後五時五分仙臺行き下り列車に乗りその儘四ツ倉まで至り初めてそれと知り送檢されたが女は石城郡三坂村佐藤はな(三)といひ男は京染外交員で姓名も判らぬもの

去月中檢穀成績

平
穀物檢査支所に於ける去月中の移出米檢査数は一千九百四十二俵等級檢査は六百二十俵、正等外は一つもな成績は頗る良好である

平町人事
▲出生
長橋町二五 横田八月一日三女
△大工町二一 早立増藏四女
▲出生

藤田校奉讀式 平町田町藤田女學校にては明日陸軍紀念日をとし朝見式の勅語奉讀式を舉行し藤田校長勸語を奉讀して後大意を釋義し一場の訓辭を爲す由

磐炭騒擾事件實地檢證
公判は本月中旬
磐城炭礦争議中の去月九日未明會社擁護派の磐炭會並に建國會支部を襲撃せる日本坑夫組合に係る騒擾事件の第一回公判は既報の如く被告側か櫻村平署長、鈴木同巡查部長、鈴木留松(赤井)赤津辰藏(福島)兩巡查を證人に請求されてゐるが来る十二日實地檢證ある筈で次回公判は本月中旬中に行はれる由である

級を網羅してゐるような
▲五日夜監甲齋虎丸開演
中なる聚樂館棧敷の異彩谷口喜多男、三島家八千代の綺麗處を左右にヤニ下る貴公子四倉信用組合振興協議會展りの内務部長半井清君とある

堀江佐藤兩組
會見の結果
解決を告げるか
佐藤組對堀江組の河内郡羽黒村にある福島電氣發電所工事争奪問題は決死隊乗り込むで一時は縣民を驚かしたがその後百鳥宇都宮署長は各關係者と折衝七日も夜遅くまで佐藤組の佐藤晴吉氏と會見の結果今九日佐藤晴吉、堀江忠一兩氏會見するまでにこぎつけたが佐藤組の主張は佐藤組の名義で堀江組が工事をやるが堀江組の名で佐藤組が工事をやるは九日の會見に提議するはすでこの案は堀江組で

承諾するはずがないがこの間百鳥署長の取なしで何等かの方法で解決するものと見られてゐる、なほ堀江組では五日以來約五十名の人夫を宇都宮市堀田町出張所に送り多少示威運動を決定してゐたが警察部の注意で七日夜約卅名を福島に呼び戻した
公有林
磐崎村湯の嶽で
原因損害取調中
石城郡磐崎村上湯長谷地内湯の嶽山公有林から六日午前十時半頃發火し約二百